

(5) 鳥類

【改訂の概要】

- ・変更した種数

変更内容		種数	備考
新規追加		14	RDB2014には記載されていなかった種で新たに記載したもの
カテゴリー変更	ランク上昇	13	RDB2014と比較してランクが上昇したもの
	ランク下降	2	RDB2014と比較してランクが下降したもの
	情報不足解消	2	RDB2014では情報不足種とされていたものが、新たにランクづけされたもの
	情報不足	0	RDB2014ではランクづけされていたものが、新たに情報不足種とされたもの
	合計	17	RDB2014と比較してカテゴリーが変更されたもの
分類群変更		0	RDB2014と比較して分類群が変更されたもの
名称変更		0	RDB2014と比較して種名等の変更があったもの
削除		7	RDB2014に記載されていたもので改訂版では削除されたもの

- ・RDB2014では99種が掲載されていたが、今回のレッドデータブックでは7種増え、106種となった。
- ・洋上風力の開発に対応してアホウドリ、コアホウドリ、ウミネコ、オオセグロカモメを追加した。後2種は生息数も減少している。渡り時に定常的に少數出現するようになったシジュウカラガン、ハクガンを新たに追加した。その他、減少傾向にあるコロニー性のサギ類4種、カツツブリ、シマクイナ、カッコウ、オオジュリンを追加した。
- ・減少傾向にある草原性のコヨシキリ、ホオアカはカテゴリーをアップした。
- ・各地で確認されるようになったマガソやシマアジなど5種、及び出現が迷鳥的なタンチョウ、ヤツガシラについて削除した。